

○市川市が発展していくための着眼点

番号	考えられる着眼点	前審議会での意見
1	昼夜間人口の差が大きい本市特性を活用する。 (地元でのテレワーク推進やコワーキングスペースを拡充する)	・都内に近い立地特性がメリットでなくなる可能性あり
2	子育て世代の転出を抑制するため子育て環境を充実させる。	・子育て世代の定住促進に注力 ・義務教育の水準、内容の充実 ・3世代が暮らせる環境
3	市川市が海外や他の地域からの投資対象になる。	・道路交通網を生かした産業の振興
4	歴史や文化資源等を活用して観光を通じて交流人口を増やす。	
5	市街化区域や駅周辺を高度利用する。	
6	地域の特殊出生率を高めるとともに長寿命化を進める。	
7	本市に関係、関心がある人の定住を促進する。	・環境にやさしい施策の実施 ・地域コミュニティを活性化 ・モノや人をつなぐマッチング
8	海外在住者も市民と同じサービスが受けられる。 (イーレジデンシー)	
9	空き家、空室の活用により居住を促進する。	
10	上記以外の方法で定住、関係人口、交流人口を増やし総合計画の対象範囲にする。	